

新年あけまして おめでとうございます。

五條市長
吉野 晴夫



市民の皆様には、平成20年の新春をおすこやかに迎えのことに
慶び申し上げます。

平素は、市行政に対し暖かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上
げます。

ご案内のように、昨年の市長選挙におきまして、不肖私が新しい五
條市の舵取り役として、五條市政を担当させて頂くことになりました。

また、五條市が誕生して50年の節目を迎え、新たな歴史創造への第
一步を踏み出した訳でございます。

この際は、一刻も早く新市建設計画を軌道に乗せるべく、厳しい財
政状況の中で、改革と未来に夢の持てる街づくりをやり遂げなければ
ならない思いでいっぱいでございます。

さて、日本経済は緩やかながらも堅調な拡大が続いていると言われ
ておりますが、まだまだ実生活には反映されていないように思われま
す。

また、地方分権や三位一体改革に伴う厳しい財政環境等、依然とし
て厳しい状況におかれていることと変わりがありません。

しかしながら、未来に希望の持てる地域再生は必要であり、より大
切なことは、今後の未来創造であります。

五條市では、京奈和自動車道五條道路・北部幹線道路の開通や吉野
川環境整備事業・水辺の楽校プロジェクト・5万人の森公園・五條市
斎場・五條市人権総合センターの完成等の進展を見ました。

今後も、南北連絡道・国道168号・国道24号等々の整備や、きめ
細やかな社会福祉施策の推進など、安全で心穏やかな市民生活を守り、
将来に夢と希望の持てる魅力あるまちづくりを推進したいと思いま
す。

そのために、事務事業の総点検や見直しを行うとともに、徹底した
合理化と計画的な歳出の削減を推進すべく「行財政改革の推進」を図
り、「集中改革プラン」に基づく大規模な機構改革など財政の健全化を
図りながら、山積する諸課題の解決に向け、全力で取り組んでまい
る所存であります。

今後とも、皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げますと
ともに、ご健康とご多幸を心から祈念申しあげましてごあいさつといた
します。